

ことしの四月八日に霧島山ろくの夷守台（ひなもりだい）で全国植樹祭の第二十四回大会が開かれます。今回のこの植樹祭は「自然の保護と創出」を大会のテーマとしています。これは、緑の自然を保護していくとともに、緑を積極的に植え、育てていくことにより、豊かで住みよい環境を作りだしていくこととするものです。

本町では宮崎県で開催されるこの全国植樹祭を協賛し、町自体の豊かな環境づくりを推進するためこの三月二十七日東郷町植樹祭を開くことにしました。

植樹祭の場所は坪谷の牧水記念館対岸の田の原町有林一・七畝でスギ、クヌギのほかサクラなどの公園緑化木を植えて、将来は町民の憩いの場として利用する計

# 緑あふれる郷土に

## 三月に東郷町植樹祭



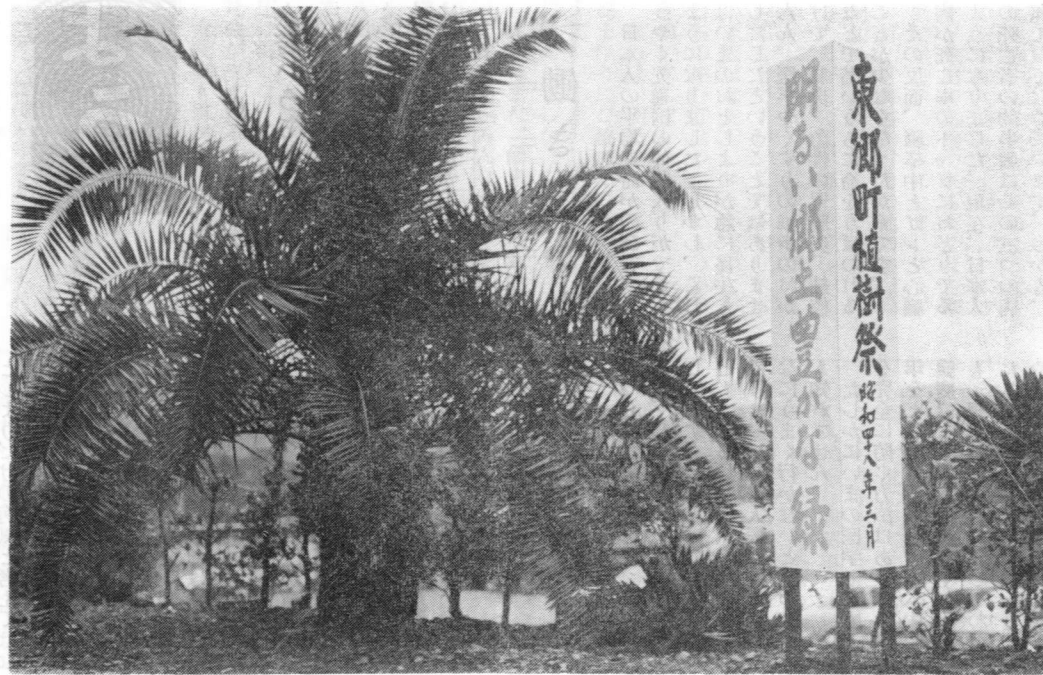
昭和48年  
2月号  
発行所 東郷町役場  
編集人

画です。

もしもこの地球に緑がなかったら、おそらく人間や動物が生きていくことすら不可能になるかもしれません。

わたしたちは、いつも美しい自然の中で生活しているため、緑の大切な働きを実感としてとらえることができません。緑は大自然のいとなみの中でわたしたちの生活に必要な多くのものを生産してくれ、澄みきった空気や清らかな水の流れをつくり、四季に変化するいろどりをもって人びとに安らぎを与えてくれます。

このすばらしい東郷町植樹祭が緑を再認識するきっかけとして、また、広く町民の緑化運動のきっかけとして、実りあるものになることをねがっています。



第三日曜日（十八日）は家庭の日

### 点滴



#### 畜魂碑

暖冬異変といわれた昨年

よりことしの冬は暖かいようです。三日は節分、四日は立春ですが朝夕の冷えこみはまだきびしいきょうこのごろです。

▽一月二十日、羽坂公民館となり肉用牛管理センターが完成しましたが、このセンターの一角に「畜魂碑」が建てられ、この日除幕されました。わたしたちは、先祖代代農業を営み、家畜を飼養してきましたが、動物の宿命とはいえ短かい生命の哀れさを感じた関係者が中心となり、これらの家畜の魂をしまめようとこの碑を建てました。

▽ことしのえとはウシ、本町農業がさらに飛躍するため、文字どおりこのセンターを中心に畜産経営や飼養技術の近代化がはかれるものと大いに期待がもたれます。

余念なきさまには  
見ゆれ頬かむり母  
が芹つむきさらぎ  
の野や 牧水

〇……………とじておくと便利です……………〇

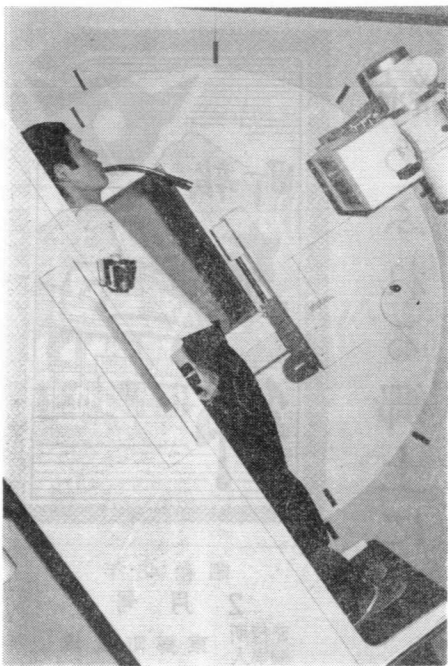
# 成人病を追放しよう

成人病は、働きざかりの四十歳以上の壮老年層に多く発生するため、その社会的、経済的影響はきわめて大きいといわねばなりません。

成人病についての正しい知識を普及し、早期発見、早期治療に対する関心を高めることは、目下の急務だといえましょう。

## 《おそろしい成人病》

二月一日から七日までの一週間は「成人病予防週間」です。これは



は、昭和三十四年から始められたもので、成人病予防についての正しい知識の普及に重点をおいて実施されます。二月一日から一週間とされたのは、ちょうどこの時期が冬の寒冷期にあたり、成人病のうち脳卒中などが多発することから決められたものです。

脳卒中・ガン・心臓病などを「成人病」といいますが、この成人病による死亡はしだいに増加し、国民死亡順位でみると昭和三十年以来第一位が脳卒中、第二位がガン、第三位が心臓病となっています。

## 《若いうちから予防》

これらの病気は以前には老人病といわれたものですが、それが成人病とよばれるようになった理由は、わたしたちがこの成人病をお

## 働きざかりを元気に

日本人の平均寿命がのびて、ようやく先進国の仲間入りができるようになってきました。しかし、これはいまのおとしりが急に長生きしだしたというだけではありせん。医学やくすりの進歩のおかげで、肺炎、急性の胃腸炎、結核などが若いうちに命をうばわれることが少なくなったからです。

その反面、脳卒中とガンと心臓病が死亡率のトップにおどり出ようになりました。現在、日本人の死亡者の約半数はこの三つの病気でなくなっています。しかも、四十代、五十代の働きざかりにこの病気でなくなる人が少なくないのです。これだけは何とかしなければなりません。といっても、結

とよりだけの病気と考えるはならないからです。

たとえば高血圧という病気は、若い人でもなることがありますがおもに、年をとってからの病気です。しかし、年をとってから突然、高血圧になるのではなく、実は若い人のからだの中でその準備がはじまっているのです。

ですから、現在血圧が高くなくても年をとると高血圧になることが考えられますが、そうなる前からでは手遅れです。高血圧になる前に、つまり若いうちから予防に気をつけなければならぬのです。

核ならば健康診断を定期的に行うことによって、早く治療すれば、すばらしいくらいのおかげで早く治すこともできるし、病気を防ぐこともできますが、成人病の場合はそんなにうまく行かないと思われるかも知れません。

たしかにいまの医学では成人病を完全に防ぐ方法はありません。年をとればとるほど、脳卒中や心臓病でなくなる人が多くなることも予想されます。しかし、わたしたちが自分の健康の管理をうまくやれば、すくなくとも、五十、六十の働きざかりにポッキリ行ってしまうということは防ぐことができます。成人病を予防する一番大きな目的もここにあるのです。

## 《まず検診をうける》

成人病には次のような共通した特徴があります。

- ① 原因がはっきりしないか、または原因がたぐきんある。
- ② 自覚症状が少なく正常と異常の区別がはっきりつかない。
- ③ ガンコに進行する。

つまり、自分で気がつかないうちにジワジワのびる病気で、気がついたときはかなり進行していることが少なくありません。しかも、いったん進行してしまっても、なかなか前の状態にもどすことができないのも、この病気の特徴で、血圧などは夏になると下がるので治ったと思っていると、秋になったら前よりも上がっているというようなことが多いのです。

ですから、成人病を予防するためには、まず健康診断をうけて、病気が進んでしまわないうちに手当をすることが何よりも大切なことです。

成人病を防ぐみちは、わたしたち一人一人が自分の健康に気をつけて、町で実施する健康診断はすずんずんやって、自分の健康管理をしっかりやる以外にはありません。町では毎年定期的な各種の検診を行なっていますので、十分利用してください。このおそろしい成人病をこの世からなくすため、みなさん一人一人の自覚をおねがいします。

## 考えよう合成洗剤

近年わたしたちの生活は経済の高度成長による所得水準の上昇にともなう、豊かになってきています。反面、大気も水も土壌も汚染され、このままでは生物の住めない環境になってしまうともいわれています。

宮崎市の大淀川は最近特に汚染がはげしく、このままでは死滅するとまでいわれていますが、その原因の六〇%以上が家庭排水であることを知らされ、大変ショックを受けています。このような事態を考えあわせるとき、容易にうなづける思いもします。一世帯の排水量は少なくても、全家庭の排水量ともなれば工場排水より結果的に多くなるのは当然です。

問題は家庭で使っている合成洗剤で、洗たく用、台所用、住居用などわたしたちは戦後なんの抵抗もなく使い慣れてきました。合成洗剤は使つてよくおちるし、便利です。しかし、原料を全く異にした合成洗剤がからだに及ぼす害と危険性、水汚染源は早くから学者から指摘されてきました。また、国会でも問題になっていまして、国でも問題になっていまして、大した改善もありません。今日にいたっています。

専門家の動物実験によると、皮膚への影響、溶血作用、体内酵素作用、他物質との相乗作用のおそ

## 残念なゴミの山

このようなことを考えるとき、わたしたちにできることは、その使用量を控えることであり、国会

れや、補助剤のもつ危険性(蛍光染料の発ガン性)があげられています。このような危険度の高い排水が河川や土壌を汚染していますので、わたしたちは知らぬ間に自然破かいの加害者になっているといえます。

## 共同募金と

### 歳末たすけあい

赤い羽根をシンボルとする共同募金運動は本年二十五周年を迎えました。町民のご協力を得て本年度も十五万九千円と目標を達成しました。深く感謝申しあげます。この募金額の六〇%は町の社会福祉協議会に返ってきます。

町社会福祉協議会は例年年末に長期入院者、県内の社会福祉施設等を訪問し、恵まれない人たちに慰問しています。本年は左記のとおり実施し、共同募金から経費約八万円を当て、町民の意志を

やメーカーに、これらの改善を申し入れることです。

またゴミ公害の解消については商店による過大包装追放を全国的に実施すること、そのようなものを家庭に持ちこまないこと、家庭で処理できるゴミは各家庭で処理することにしましょう。

耳川、坪谷川、その他の小川の周辺になんの抵抗もなく捨てられているゴミの山、郷土を美しくきれいにしましょう。

住みよい明るいそしてきれいな郷土作りにご協力ください。お伝えしました。

本年はまた、歳末たすけあいの「お正月を」ということで東郷小学校の職員と児童全員から五円、十円と持ちよった総額五千九百八十八円のたすけあい募金が届けられました。

みなさんの小さな善意が大きく広い輪となって、明るく住みよい社会が生まれるものと考えます。今後とも町民のみなさんご協力をおねがいします。

- 四十七年末慰問
- 一、福祉施設 十三施設
  - 一、長期入院者 三十人
  - 一、ねたきり老人 四十四人
  - 一、九十歳以上の老人 十人

## 映画幾山河の歌

「旅とは一体何だろう、人生は旅であるという……」落ちついた東山千栄子さんの声。題名とスタッフ紹介が消えるや汽笛が響いて北の果て北海道十勝高原の雪の中を黒煙をあげてまっしぐらに進む機関車が映し出される。裸のままの木の中に見だれちって降る雪。ここ十勝平野幕別町の林の中に歌人若山牧水の歌碑がひっそりとたたっている。幾山河の歌である。

## 随想

画の美しさもさることながら歌に流れる人間牧水の豊かき、偉大さをじゅうぶんに味わっていただきたいと思

群馬県の上水町、東京郊外日野市にある百草園、福島県を流れる阿武隈川、静岡県沼津市の香貫山、富士山、和歌山県那智の大滝、日の岬、潮岬、三重県の二見ヶ浦から志摩半島、長野県城下町松代……と牧水の旅の足跡を追って画面が展開する。滝沢修さんの力強い声も迫力がある。

わたしがこの映画製作の協力の依頼を受けたのは昭和四十六年夏であった。しかし、脚本完成までに二年九カ月を要し、撮影に入ったのは昭和四十五年の秋というから完成までに約五カ年を要したことになる。「詩情豊かな牧水の旅の歌を通じて自然の心や人間の生き方を味わい、わたしたちの生活の

中で歌の心をじっくりと考えてみたい」と制作にあたった松岡さんは語っている。

牧水の旅は、北海道から朝鮮まで全国に及んだのであるが、この映画は各地にたてられている歌碑をたずねて、付近の豊かな自然を紹介している。東郷町では尾鈴山、坪谷川、生家、記念館、歌碑などがみちがえるほど美しく撮影されている。

これだけ克明に牧水の旅を撮影したのは初めてである。近くにうち町民のみなさんにも観賞していただくことになるが、映画の美しさもさることながら歌に流れる人間牧水の豊かき、偉大さをじゅうぶんに味わっていただきたいと思

最近、生家や記念館を訪れる人が多くなっている。それは単に物珍しさからだけではないと思う。のどが干からびてくると水がほしくなるように、世の中がせちがらくなると心の潤いを欲する。人間の生活に自然がなくなると豊かな生活はできな

(小野 弘)



# 勇ましく消防始式

新春恒例の消防始式が一月十日に町総合グラウンドと森林組合下の耳川河原で勇ましくくりひろげられました。

この日は、団長以下三百八十七人の消防団員が出場し、町長の点検をうけました。

- 〔成績〕
- 総合の部 優勝Ⅱ第十部(田野) 二位Ⅱ第一部(小野田)
  - 三位Ⅱ第二部(福瀬)
  - 操練の部 優勝Ⅱ第十部(田野) 二位Ⅱ第八部(鶴野内)
  - 三位Ⅱ第七部(寺迫)
  - 発水競技の部 優勝Ⅱ第一部

## 今が間伐の適期

もうかる林業経営のために人工林の間伐をおすすめします。間伐は造林地に人工的な手を加えることによって、林木の成長する条件を改善し、肥大成長を促進して形質のそろった優良材を生産する目的で行ないます。

間伐は人手がかかる割には伐採した材木が金にならないので一般にはなかなかやりたがりません。しかし、間伐を長くやらなると林内の枝と枝がせりあって林木の生長が悪くなり、病虫害の発生率も高くなります。

近年外材との競争で国産材は苦境にあり、将来もこの傾向はつづくものとみてよいので、これに対抗する上からも優良材の生産を心がけなければなりません。そのために枝打、間伐は絶対の要件となります。

最近の建築ブームとたまたま外材輸入にもたつきがあったことで、ヒノキ材が異常高値をよんでいます。この状態がいつまでも続くとは考えられませんので、今が間伐材を金にかえるよい機会でもあります。普通であれば間伐材を金にすることはむずかしいのですが、今なら適期です。

- 部部長 日高善男(第十一部部長) 第五部(優良部表彰)
- ▽町長 寺原孝彦(本部) 都甲義典(第一部) 直野利夫(第二部) 池田政利(第三部) 寺田晴安(第四部) 富山三義(第五部) 日高清(第六部) 橋口征郎(第七部) 林朝夫(第八部) 田原隆義(第九部) 沖田義則(第十部) 田口紘一郎(第十一部)
- ▽団長 川越洋(塩月第二) 橋口晃、畝原敏(第一部) 新名千弘、直野光男(第二部) 黒木文男、佐藤芳満(第三部) 黒木太、佐藤南雄(第四部) 井伊正信、高橋明(第五部) 山床直、海野二三雄(第六部) 黒木勇、黒木元治(第七部) 伊東征男、田辺伊三郎(第八部) 松田次美(第九部)
- 小川勇、田原一義(第十部) 大石敏男、若杉善男(第十一部)

## 新小学校一年生

- 町教育委員会が住民基本台帳に基づいて調べた、四十八年度に新しく小学校に入学する子どもは次のとおりです。(昭和四十七年九月十日現在調べによる)
- 新しく小学校へあがるのは昭和四十一年四月二日から四十二年四月一日までの間に生まれた子どもです。ここに名前のない人は保護者が直接または電話で教育委員会までにお申し出ください。
- 〔東郷小〕 小野田 橋口靖子(光二女) 小林貴喜三(長男) 戸子田佳寿子(二徳長女) 稲田清美(久次郎孫) 寺原君保(孝彦長男) 寺原美貴(義隆長女)
- ▽鶴野内 黒木和徳(喜八郎二男) 南浜真理(洋二女) 山口裕子(岩美長女) 吉田広則(義照二男) 甲斐善広(恵二男) 寺田祐子(勝美長女) 寺田富美(紋太郎長女) 今井淳志(主税長男) 古川敏光(虎夫二男)
- ▽迫野内 歌津正枝(国雄長女) 森本弘克(忠作長男) 黒木由美子(正行長女) 佐藤伸代(五一三女) 関口治壽(岩男長男)
- ▽八重原 藤田まち子(ヨシ子長女) 山本陽子(重勝長女) 池田陽子(八千代長女) 稲田恵子(幸男長女)
- ▽羽坂 清水留美(良幸長女) 沖田陽子(征郎長女) 寺原孝幸(治幸二男) 高山幸代(幸治二女) 吉智紀(節美長男)
- 〔福瀬小〕 福瀬 田村恵美子(留夫長女) 直野千草(直志二女) 山田千恵(緑般長女) 吉元充代(一男) 小林睦(理教二男) 川越紀美江(オノヨ二女) 長池公一(儀長男) 中田佳代子(實三女) 塩月泰隆(房代長男) 高尾秀子(武久長女) 岩本隆広(義信二男) 高藤美代子(正子長女) 岩田賢二(理長男)
- 〔坪谷小〕 坪谷 矢野秀磨(秀俊長男) 松掛芳美(芳朗長男) 片江真由美(祐一長女) 大野寿文(佐織二男) 中城雅明(英明二男) 矢野正子(隆雄二女) 阿萬喜裕(貞男二男) 日高美紀(春夫長女) 三浦浩司(秀文長男) 田中智雄(次郎喜三男) 稲田ゆかり(栄男長女) 海野浩吉(純一長男) 那須ふき子(一助三女) 矢野浩芳(千歳三男)
- ▽瀬平 浜辺治郎(憲太郎二男) ▽仲深 田口由美(新一三女) 矢野浩光(明二男) 川上茂(岩美二男) 水野秀利(藤雄長男) 川島勇造(理利三男) 若杉由美(幸人長女) 〔越表小〕 越表 河野生子(益夫二女) 楠結紀子(光二女) 新野美香(公博二女) 渡邊三貴(敏長女) 河野寿彦(明辰長男) 河野椋子(太長女) 藤井淳子(次男二女) 古賀武蔵(貢生長男)
- ▽下渡川 山床親志(二郎養子) 下田末広(敬盛五男)
- 〔寺迫小〕 寺迫 橋口典生(征郎二男) 河野久子(二男二女) 山本美保(誠一長女) 根本賢一(一男) 橋口淳一(忠二男) 黒木省二(重光長男) 植野栄二(誠二男) 渡辺一郎(安雄四男) 武智克実(実長男) 黒木美紀(美智治長女) 黒木照子(良照二女) 黒木尊(萌二男) 黒木美栄(新一長女) 黒木美紀(新一二女) 橋口真紀(若夫二女)
- 〔日向市美々津小田ノ原分校〕 寺迫長崎 山本修(勝三男) 福瀬ウトギ 谷口健吾(勝義二男)



## 小中学生の作品展

### 書きぞめとカレンダー

新春恒例の小・中学生の書きぞめと版画・カレンダーの作品展が一月十三日から十五までの三日間、役場の講堂で開かれ、毎日たくさんの方が来場しました。

この作品展には書きぞめが百四十二点、版画とカレンダーが四百三十一点出品されました。いずれの作品も冬休み期間中の努力のあとかうかがわれる力作ぞろいでした。とくに本町の書道水準は県内では高いほうで、県内の書道展で多くの入選者を出しています。

また、年賀状の版画と、カレンダーはウシ年にちなんだ作品が多く見られ、とても楽しい心づかいと大きな夢が感じられました。

## おとなの仲間入り

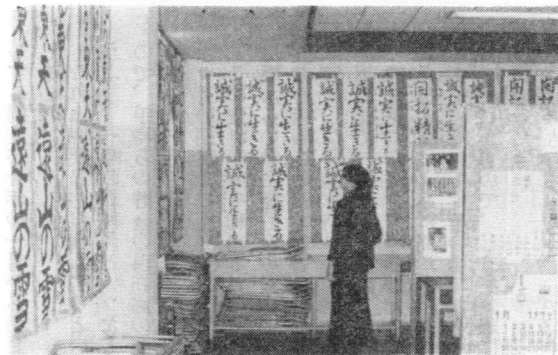
### 九十九人が成人式



一月十五日に役場の講堂で成人式があり、町内で九十九人が新しくおとなの仲間入りをしました。

この日は小野町長はじめ来賓からお祝いのご挨拶がなされたあと、田野区の黒田静夫君が成人者を代表して「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬく」と誓いました。成人者全員には、牧水の竹たんざくと成人のしおりを贈り式典は午前中で終わりました。

午後は日向市と門川町と共催のカーフェリーによる「洋上二十歳の集い」に参加しましたが、あいにくの悪天候で記念航海は満喫することはできませんでした。



## 二、弥生時代

弥生時代は縄文時代のように長い時代ではなく、今から二千年位前から五百年位の間を称します。この時代は弥生土器や石器のほか銅、鉄など金属器を使用したのが金石併用時代とも呼ばれます。

弥生土器は東京弥生町で初めて発見されたので弥生土器と呼ばれ、縄文土器と異なるところは一般的に焼が柔らかいことと、文様が少なく、極めて淡白なことです。本町の各所で出土する土器は弥生土器では多

## 郷土のあゆみ ②

出土してないので貴重な文化財です。

住居は竪穴が多く、中には平地住居といって床面が地表と同じ面にあるもの、また高床式の倉庫も作られました。

この時代は縄文時代の狩猟や漁労あるいは自然の木実草根の採取を主とした生活が、水田を耕作し稲を作る生活に変わりましたので、社会生活にも変化をもたらしました。縄文時代は鳥獣や魚介の多い所を求めて移動しましたが、水田耕作は一定の土地に稲を作り、これを管理しなければなら

## 塩月儀市

一定の土地に定住すると子孫がふえ、そこに部落ができました。ムラ(村)の起源です。ムラはムレ(群)で家の群が村です。村は十軒から二十軒程度でした。

村は親子兄弟姉妹を主とする血縁者でつくれ、それがだいにふとってそこに血縁の団体ができました。この団体が氏族の上です。この団体の信仰する神が民神であります。

### お知らせ



事業開始住宅、生活など利子年三%の有利な各資金があります。

### 国民健康保険 被保険者証の交付

現在使っている国民健康保険で被保険者証は、ことしの三月三十一日限りで無効となります。従って四月一日以降に使う新しい被保険者証は三月下旬に各部落に出張して交付いたします。

### 母子福祉資金の貸付

母子世帯の進学、就職者に対して宮崎県では資金の貸付をしています。ただ今町役場住民課で受付中ですので、希望者は係まで申し出て下さい。

この資金の修学資金および修学支度資金は二十年償還の無利子、修業資金および就職支度金は五年償還で年三%の利子です。その他

### 風邪ぐらい

……とバカにしないでまず治療



### 今月の納税

固定資産税 第四期  
納期 二月二十八日

新被保険者証交付の日時、場所などは後日通知いたします。

### 郵便貯金担保の貸付

山陰郵便局  
坪谷郵便局

一時の出費で貯金をおろすのは惜しい、ちょっとだけといった場合の間にあわせて、定期貯金や定期貯金、積立貯金を担保にして、郵便局の窓口で即座にお金をお貸しする制度が今年の一月から発足しました。

これは郵便局がお貸しするといふより、一時の立替えといったもので、手持ちの貯金の現在高の九割を一人十万円を限度額として、六カ月の期限でご利用いただけます。

この貸付制度を利用される人は定期あるいは定期貯金の証書(積立貯金通帳)とその証書(通帳)に使用した印鑑を持って、郵便局の窓口までおいでください。

貯金をつんだり、おろしたりするときと同じように簡単に手続できます。そして、その場でお金もお渡ししますので、どうぞ気軽にご利用ください。

利息はもちろん安いもので、定

額貯金を一応おろして、六カ月後にまた新しくつんで十年間おいた場合より、六カ月前貸付けをうけて返済し、そのまま十年間おいた方がうんとお得になります。

### 不用犬の買上げ

こん月中に不用犬の買上げと野犬の捕獲を実施します。不用犬は一匹百円で買上げますので希望者は住民課まで申し出て下さい。

### 香典返し

●鶴野内区の寺原忠男さんから故為市さんの忌明けに●福瀬区の甲斐トウエさんから故三治さんの忌明けに●小野田区の峯瀬スズ子さんから故勝巳さんの忌明けに香典返しとして町社会福祉協議会にそれぞれご寄付いただきました。

ここに慎んで故人の冥福をお祈りしますとともに厚くお礼を申し上げます。

東郷町社会福祉協議会

人	口
48年1月1日現在	(は対前月比)
男	3,414人 (70)
女	3,683人 (+6)
総数	7,097人 (+6)
世帯数	1,766世帯 (70)

氏名	年令	部落
新名種樹	一六	寺迫
寺田和洋	二八	羽坂
林善平	六一	鶴野内
三浦善七	八一	仲深
塩月儀治	五九	福瀬
北林三治	七二	越瀬
三浦康マ	七五	坪谷
佐藤寿吉	八一	迫野内
左藤勝己	六八	小野田
釜瀬	四六	

### 死亡ご冥福を祈ります

氏名	年令	部落
三浦京子	定	坪谷
黒木信広	子	神門
渡部信広	子	福瀬
高木拓子	子	宇納間
高木福瀬		福瀬

### 結婚おめでとう

赤ちゃんの名	父の名	部落
海野慶二	正幸	福瀬
田原秀郷	逸雄	仲深
松原悦子	美生	羽坂
志田正和	袈裟夫	迫野内
那須幹夫	泰彦	坪谷
黒木徳一	富春	寺迫

### 出生おめでとう

### 十二月届出分

